

1. たわらコネクタートの活動

背景・目的

地域住民の移動機会が減少しないよう、新たな技術を積極的に取り入れ地域内に持続可能な移動サービスを導入し田原地域の活性をめざす。

取り組み内容

令和6年度

- ・走行セレモニーの開催(5月16日)
- ・自動運転車の本格実装開始(5月22日)毎週水曜日及び第3土曜日に運行
- ・レベル4に向けた実証実験(11月)路車協調システム、遠隔監視システムの導入



たわらコネクタート



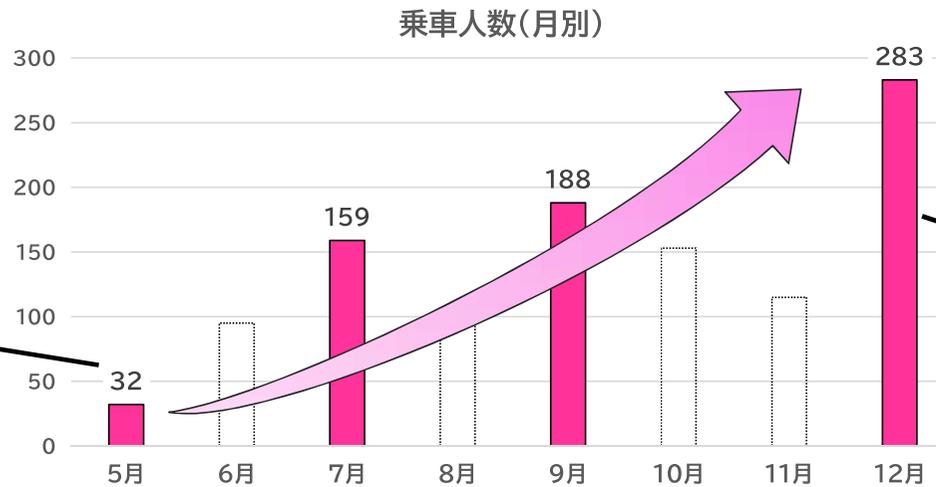
7人乗りヤマハゴルフカート



河内長野市 ボランティアスタッフ交流



走行セレモニー(5月16日)



乗車人数(12月11日)
1000人達成



夏休み子ども教室で乗車
受付体験の実施



地域内のイベント
PR・特別運行

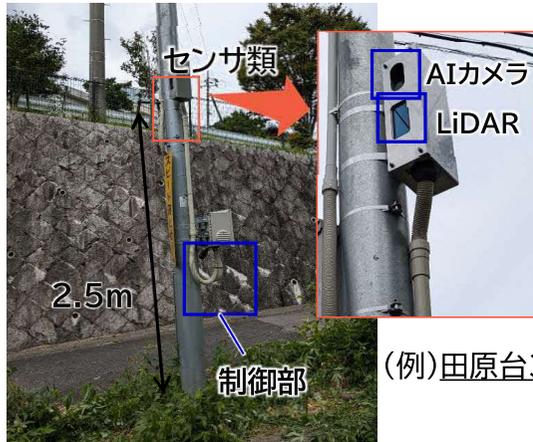
1. たわらコネクトカートの活動

実証実験実施内容(令和6年11月) 新たな取り組み LV4に向けて

① 路車協調システムの概要

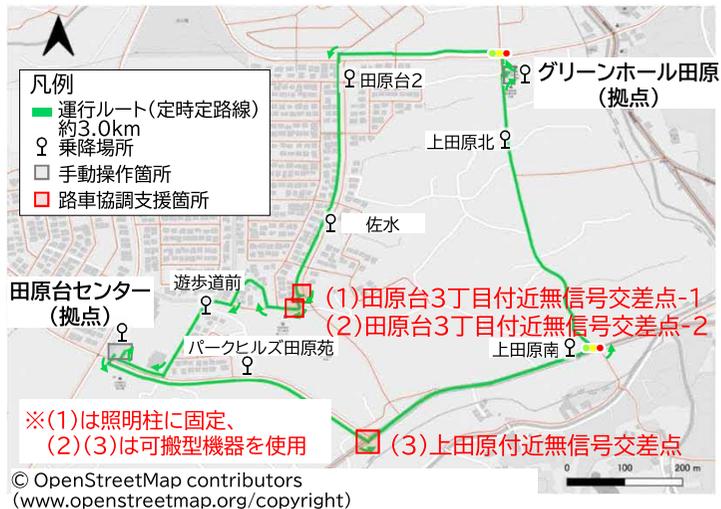
○自動運転車のセンサのみでは道路状況の把握が困難な箇所を対象に、照明柱等に設置した路側センサで対向車等を検知し自動運転車に情報発信(3箇所実施)

▶路側センサの設置例



(例)田原台3丁目付近無信号交差点-1

▶実施箇所



② 遠隔監視システムの概要

○遠隔から車内外の映像、音声、位置情報をリアルタイムで監視するとともに、遠隔監視センター(グリーンホール田原内)のモニター画面を記録

▶車載カメラ設置例



▶遠隔監視センター



2. 未利用地の有効活用協議事業

背景・目的

田原地域の未利用地の有効活用策を土地所有者等の関係者と協議を重ね、地域住民の意見を取り入れた活用策を検討。

賑わい創出イベント(場所:田原台センター)

・「たわらマルシェ」の開催
(たわらマルシェ実行委員会・四條畷市共催イベント)

1回目:9月29日(日)10時~15時

来場者数:947人

2回目:12月8日(日)10時~14時

来場者数:463人



まちづくりワークショップ(場所:グリーンホール田原なるなるホール)

・テーマ「グリーンホール田原の未来をみんなで考えよう」

1回目:9月14日(土)14時~16時30分

参加者数:25人

2回目:10月20日(日)9時30分~12時

参加者数:17人

3回目:11月23日(土・祝)10時~12時

参加者数:23人



2. 未利用地の有効活用協議事業

背景・目的

田原地域の活性化をめざし、住民ニーズを把握し、土地活用の可能性調査と活用策を検討。

公共空地等の未利用地・可能性調査業務について

- ・グリーンホール田原に関するアンケート調査の実施(9月～10月)
- ・まちづくりワークショップの実施(9月～11月)
- ・企業へのヒアリング調査(11月)
- ・関連施設の視察(12月)



活用対象地別のコンセプトおよび導入が期待される機能

対象地	コンセプト	導入が期待される機能	整備費の負担	運営・維持管理費の負担
対象地 1	自然交流拠点	・ 自然を活かした遊び場、キャンプ場	市 + 民間	市 + 民間
対象地 2		・ 緑地・花壇	市	市 + ボランティア
対象地 3	地域交流拠点	<ul style="list-style-type: none"> ・ 乳幼児用室内遊び場 ・ 学生の放課後学習スペース ・ 地域住民交流のためのフリースペース 	市	市 + 民間

田原地域を盛り上げるためにできるアクションを考えよう

グリーンホール田原のアクション

- ・キッチンカー出店の実証実験
- ・プレイルームの終日開放
- ・1階フリースペースの設置
- ・照明器具の取り換え

⇒ イベントの周知方法
ボランティアスタッフを増やす方法 など
その他、田原地域を盛り上げる方法は？！